

第49回東通村郷土

1. 平獅子(老部敬神会)
2. 翁(砂子又郷友会)
3. 三波申吾舞(大和敬神団)
4. 三宝荒神(入口青年会)
5. じょんから(目名神楽会)
6. 信夫(尻屋三余会)
7. 鈴木(白糠勇清倶楽会)
8. ねんず(鹿橋青年会)
9. 南部都々逸
(小田野沢神楽会)
10. 十番切(尻労後援会)
11. 鐘巻(岩屋青年会)
12. 巴御前(蒲野沢青年会)
13. 権現舞(古野牛川敬神会)



10



7



11



8



13



12



9

吉田さんが姿を現すと、今年一年の繁栄や家内安全、牛馬の健康を祈願し、蒼前様に清められた小銭やお米、御幣を撒きます。

「ゼンコマキ」は吉田さん宅から始まり、家々をまわって行われます。集まった住民は息を弾ませて縁起の良い「ゼンコ」を集め、ポケットや巾着をいっぱいにしていました。

この日行われるのは上田代地区特有の行事「ゼンコマキ」。蒼前様(馬頭観世音菩薩)の年取りにあたる16日に決まって行われるもので、かつて上田代地区で砂鉄の製錬業が盛んだった時代(江戸中期)、荷役の牛が家族同然に重宝されたことと深く関係すること。

16日の朝、上田代地区の吉田専藏さん宅前では住民の皆さんが吉田さんの登場を待ちわびます。



衣装や謡も少しずつ違います

垣間見える、地域の中で大切に伝承されてきた行事と芸能です。